



平成 18 年 2 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 7 月 12 日

上場会社名 株式会社 ポスフル
(URL <http://www.posful.co.jp>)

(コード番号：7512 東証第一部・札証)

TEL：(011) 865 - 9405

代 表 者 役職名 代表取締役社長 氏名 須貝 清助

問合せ先責任者 役職名 取締役管理部長 氏名 山本 宏之

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

たな卸資産の計上基準は、実地たな卸は行わず帳簿たな卸によっております。

その他影響額が僅少な項目につき、一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

従来、有形固定資産の減価償却方法につきましては、定率法（ただし、建物（建物付属設備は除く）は定額法）を採用しておりましたが、当連結会計年度より定額法へ変更しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

当四半期については、会計監査人による監査を受けておりません。

2. 平成 18 年 2 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 3 月 1 日 ~ 平成 17 年 5 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 (当 期) 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18 年 2 月期第 1 四半期	30,485 2.1	492 -	362 -	386 -
17 年 2 月期第 1 四半期	29,859 -	- -	- -	- -
(参考)17 年 2 月期	117,178	339	121	203

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
18 年 2 月期第 1 四半期	15 77	-
17 年 2 月期第 1 四半期	-	-
(参考)17 年 2 月期	8 29	-

(注) 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

四半期連結財務諸表は、平成 18 年 2 月期（第 1 四半期）より作成しております。

従って、平成 17 年 2 月期第 1 四半期の売上高以外の数値につきましては記載しておりません。

〔 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 〕

当第 1 四半期（平成 17 年 3 月 1 日～平成 17 年 5 月 31 日）におけるわが国の経済は、企業収益の改善による設備投資の拡大等により、緩やかな回復の動きがあるものの、原油価格の高騰等により個人消費の本格的な回復には至っておりません。北海道経済は他の地域経済と比較しても力強さがなく、引き続き予断を許さない状況にあります。

このような経済状況の下、当社は平成 17 年度を「内実強化」を図る年度と位置づけ、既存店の活性化・商品力の強化に努力し、生活百貨店業態の再構築を進めてまいりました。売上高につきましては、昨年 11 月に新規開店した岩見沢店の寄与もあり、304 億 85 百万円（対前年同四半期比 102.1%）となり前年を上回る結果を収めることができました。部門別の売上高の状況は次のとおりであります。

衣料品部門におきましては、生活百貨店として生活向上品の充実に注力し、お客様のニーズの変化、気温の変化・天候不順に対応するよう努力いたしました。その結果、売上高は 112 億 73 百万円（対前年同四半期比 100.8%）となりました。

住生活部門におきましては、ハウジング関連で苦戦いたしましたが、リビング関連が好調に推移いたしました。その結果、売上高は 49 億 72 百万円（対前年同四半期比 105.8%）となりました。

食品部門におきましては、引き続き商品の品質・鮮度・表示などの管理を重点項目として努力いたしました。その結果、売上高は 132 億 48 百万円（対前年同四半期比 101.5%）となりました。

厳しい消費環境の下、利益面につきましては、営業利益 4 億 92 百万円、経常利益 3 億 62 百万円であります。

した。なお、民事再生会社小樽ヒルトン株式会社に対する貸付債権の回収が平成 17 年 5 月 31 日に実現し、帳簿価額との差額 5 億 57 百万円を特別利益として、また東苗穂店の閉鎖損失等の特別損失を 1 億 58 百万円それぞれ計上したことにより、四半期純利益 3 億 86 百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1 株当たり 株 主 資 本
18 年 2 月期第 1 四半期	91,726	20,032	21.8	818 06
17 年 2 月期第 1 四半期	-	-	-	-
(参考)17 年 2 月期	90,871	19,646	21.6	802 29

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
18 年 2 月期第 1 四半期	1,579	425	83	7,346
17 年 2 月期第 1 四半期	-	-	-	-
(参考)17 年 2 月期	225	7,460	3,967	5,426

〔 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 〕

当第 1 四半期末における現金及び現金同等物（以下、資金という。）は、棚卸資産の減少等により、期首残高に比べ 19 億 20 百万円増加し、73 億 46 百万円となりました。

また、当第 1 四半期における各キャッシュ・フローは、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は 15 億 79 百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益 7 億 61 百万円、棚卸資産の減少額 8 億 73 百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は 4 億 25 百万円となりました。これは主に貸付金の回収による収入 6 億 41 百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は 83 百万円となりました。これは、長期借入により 30 億円増加しましたが、社債の償還・長期借入金の約定返済・短期借入金の減少により 30 億 83 百万円減少したことによるものであります。

3 . 平成 18 年 2 月期の連結業績予想（平成 17 年 3 月 1 日 ～ 平成 18 年 2 月 28 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株 当 た り 予想当期純利益
中 間 期	59,100	400	390	15 93
通 期	118,300	1,000	400	16 33

【参考】平成 18 年 2 月期の個別業績予想（平成 17 年 3 月 1 日 ～ 平成 18 年 2 月 28 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株 当 た り 予想当期純利益
中 間 期	59,100	400	390	15 93
通 期	118,300	1,000	400	16 33

〔 業績予想に関する定性的情報等 〕

平成 17 年 4 月 14 日に発表いたしました平成 18 年 2 月期の業績予想につきまして、当第 1 四半期に特別利益として 5 億 57 百万円を計上したことにより、中間期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、下期に店舗のリニューアルを計画しておりますが、具体的な金額については現在未確定であります。そのため、通期の業績予想に関しましては修正しておりません。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成17年 5月31日現在)		(参考) 前連結会計年度 (平成17年 2月28日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%
流 動 資 産				
1. 現 金 及 び 預 金	7,346		5,426	
2. 受 取 手 形 及 び 売 掛 金	3,701		3,082	
3. た な 卸 資 産	9,131		10,006	
4. 繰 延 税 金 資 産	292		375	
5. そ の 他	2,599		2,710	
貸 倒 引 当 金	14		14	
流 動 資 産 合 計	23,057	25.1	21,585	23.8
固 定 資 産				
1. 有 形 固 定 資 産				
(1) 建 物 及 び 構 築 物	14,805		15,001	
(2) 土 地	7,235		7,227	
(3) そ の 他	612		624	
有 形 固 定 資 産 合 計	22,653	24.7	22,853	25.1
2. 無 形 固 定 資 産	6,101	6.7	5,989	6.6
3. 投 資 そ の 他 の 資 産				
(1) 信 託 建 物	4,403		4,454	
(2) 信 託 土 地	4,114		4,114	
(3) 長 期 債 権	5,627		5,650	
(4) 長 期 差 入 保 証 金	20,925		21,105	
(5) 繰 延 税 金 資 産	974		1,209	
(6) そ の 他	3,833		3,855	
貸 倒 引 当 金	21		21	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	39,857	43.4	40,367	44.4
固 定 資 産 合 計	68,611	74.8	69,209	76.1
繰 延 資 産				
1. 社 債 発 行 費	57		76	
繰 延 資 産 合 計	57	0.1	76	0.1
資 産 合 計	91,726	100.0	90,871	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成17年 5月31日現在)			(参考) 前連結会計年度 (平成17年 2月28日現在)		
	金 額		構成比	金 額		構成比
(負 債 の 部)			%			%
流 動 負 債						
1. 支 払 手 形 及 び 買 掛 金		8,140			7,615	
2. 短 期 借 入 金		19,707			21,706	
3. 賞 与 引 当 金		529			283	
4. 販 売 促 進 引 当 金		83			101	
5. 店 舗 閉 鎖 損 失 引 当 金		79			222	
6. そ の 他		8,283			8,479	
流 動 負 債 合 計		36,823	40.2		38,409	42.3
固 定 負 債						
1. 社 債		5,800			6,150	
2. 長 期 借 入 金		22,883			20,616	
3. 退 職 給 付 引 当 金		800			779	
4. 役 員 退 職 引 当 金		264			264	
5. 長 期 預 り 保 証 金		4,802			4,694	
6. そ の 他		303			310	
固 定 負 債 合 計		34,854	38.0		32,815	36.1
負 債 合 計		71,677	78.2		71,225	78.4
(少 数 株 主 持 分)						
少 数 株 主 持 分		16			-	
少 数 株 主 持 分 合 計		16	0.0		-	-
(資 本 の 部)						
資 本 金		4,099	4.4		4,099	4.5
資 本 剰 余 金		3,644	4.0		3,644	4.0
利 益 剰 余 金		12,084	13.2		11,698	12.9
その他有価証券評価差額金		205	0.2		205	0.2
自 己 株 式		0	0.0		0	0.0
資 本 合 計		20,032	21.8		19,646	21.6
負債・少数株主持分及び資本合計		91,726	100.0		90,871	100.0

2 . (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (自 平成17年 3月 1日 至 平成17年 5月31日)		(参考) 前連結会計年度 (自 平成16年 3月 1日 至 平成17年 2月28日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	30,485	100.0	117,178	100.0
売 上 原 価	23,181	76.0	88,888	75.9
売 上 総 利 益	7,303	24.0	28,289	24.1
営 業 収 入	1,409	4.6	5,489	4.7
営 業 総 利 益	8,713	28.6	33,779	28.8
販売費及び一般管理費	8,221	27.0	33,439	28.5
営 業 利 益	492	1.6	339	0.3
営 業 外 収 益	116	0.4	569	0.5
営 業 外 費 用	245	0.8	1,030	0.9
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 ()	362	1.2	121	0.1
特 別 利 益	557	1.8	274	0.2
特 別 損 失	158	0.5	356	0.3
税金等調整前四半期(当期)純利益又は 税金等調整前四半期(当期)純損失()	761	2.5	203	0.2
法人税、住民税及び事業税	42	0.1	69	0.1
法 人 税 等 調 整 額	317	1.0	68	0.1
少 数 株 主 利 益 又 は 少 数 株 主 損 失 ()	16	0.1	1	0.0
四半期(当期)純利益又は 四半期(当期)純損失()	386	1.3	203	0.2

3 . 四半期連結剰余金計算書

(単位 : 百万円)

期 別 科 目		当第 1 四半期 〔自 平成17年 3月 1日〕 〔至 平成17年 5月31日〕		(参考) 前連結会計年度 〔自 平成16年 3月 1日〕 〔至 平成17年 2月28日〕	
		金 額		金 額	
(資 本 剰 余 金 の 部)					
			3,644		3,644
資本剰余金期首残高					
資本剰余金四半期末(期末)残高			3,644		3,644
(利 益 剰 余 金 の 部)					
利益剰余金期首残高			11,698		12,146
利益剰余金増加高					
1 . 四半期(当期)純利益			386		-
利益剰余金減少高					
1 . 配当金		-		244	
2 . 四半期(当期)純損失		-	-	203	448
利益剰余金四半期末(期末)残高			12,084		11,698

商品別売上高

(単位：百万円)

期 別 科 目		当第1四半期 〔自 平成17年 3月 1日〕 〔至 平成17年 5月31日〕		前第1四半期 〔自 平成16年 3月 1日〕 〔至 平成16年 5月31日〕		比較増減	前年比
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
商 品 別 売 上 高	インナー衣料	1,372	4.5	1,363	4.6	8	100.6
	婦人衣料	3,956	13.0	4,017	13.5	61	98.5
	子供衣料	1,567	5.1	1,669	5.6	102	93.8
	紳士衣料	1,369	4.5	1,306	4.4	62	104.8
	服飾	3,009	9.9	2,825	9.5	183	106.5
	衣料品計	11,273	37.0	11,183	37.5	89	100.8
	リビング	1,649	5.4	1,504	5.0	145	109.7
	ホビ－カルチャー	1,504	4.9	1,451	4.9	53	103.7
	レシ－ヤースホ－ツ	335	1.1	315	1.1	19	106.2
	ハウジング	472	1.6	473	1.6	1	99.8
	家電・携帯電話	1,009	3.3	953	3.2	55	105.8
	住生活計	4,972	16.3	4,699	15.7	273	105.8
	生鮮食品	5,395	17.7	5,191	17.4	204	103.9
	加工食品	7,853	25.8	7,859	26.3	5	99.9
	食料品計	13,248	43.5	13,050	43.7	198	101.5
	その他	991	3.2	926	3.1	65	107.0
	合 計	30,485	100.0	29,859	100.0	626	102.1

<< 参考資料 >>

1. 当第1四半期の概況

(1)閉鎖店舗

平成17年 5月 22日 東苗穂店

2. 当第1四半期末店舗数・・・20店舗